

信州の魅力を知ろう!

移住者向け創業セミナー

移住したい都道府県ランキングで常に上位入りしている長野県。

信州には豊かな自然や、地域とのあたたかなふれあい、
美味しい食べ物などたくさんの魅力が詰まっています。

創業しやすい環境というのも魅力の一つ!

信州の魅力を知り、移住・創業について考えてみませんか?

2017年11月18日(土) 13:00 ~ 14:45

銀座 NAGANO 2F イベントスペース

東京都中央区銀座5丁目6-5 NOCOビル

<定員>

25名程度 (参加無料、先着順)

<対象>

- ・長野県への移住を考えている方
- ・長野県での創業に関心がある方

講師紹介



かがわ しょうくん

香川 翔勲 氏

1986年兵庫県神戸市生まれ。信州大学工学部社会
開発工学科建築コース卒業後、プエノス・アイレ
ス大学都市デザイン・建築学部へ留学、信州大学
大学院を経て松田平田設計で2015年まで勤務。

2016年に建築の分野が担う役割が建築物の設計だ
けでなく、地域課題の解決や新規事業との協働等
新たな建築のスタイルが求められる社会背景から
長野県に移住し『トペアーキテクト』を設立。そ
の名前には建築自体の定義が揺らぐ昨今において

も、「to be (an) architect」、「建築家であること」と自身に初心を忘れ
ない思いも込められている。

また、建築設計業務を行う傍ら、材木屋と協働した家具ブランド
「tectonic」の立ち上げやエリアマネジメントに取り組む等、精力的に活
動している。



わたひき はるか

綿引 遥可 氏

1991年生まれ、茨城県水戸市出身。大学進学を機
に上京、空間デザインを学ぶ。卒業後、都内で自然
材を用いた住宅メーカーに入社、営業推進・ブラン
ディング業務に従事。仕事に充実感がありつつも、
新しいものを次々と作り続けることや多忙な都会で
の暮らしに違和感を覚えて退職。その後、2017年

1月に参加した下諏訪町の移住体験ツアーで、空き
店舗を移住交流スペースとして活用するためのリノ
ベーションを体験。下諏訪町の取組に魅力を感じる

と同時に、町の雰囲気や人のあたたかさに惚れて「町の一員になりたい」
と考えるように。同年4月より、下諏訪町地域おこし協力隊として移住。
リノベーション後の移住交流スペース「mee mee center Sumeba(ミー
ミーセンタースメバ)」に勤務しながら、主に移住定住促進を担当している。
好きなことは、自然の中に身を置くこと。

主催：長野県、公益財団法人長野県中小企業振興センター 共催：株式会社日本政策金融公庫

プログラム内容

- 13:00~13:05 **開会**
- 13:05~13:30 **移住・創業体験談**
『小さなコトから始める信州暮らし』
講師：香川 翔勲氏（トベアーキテクト代表）
- 13:35~13:50 **移住体験談**
『「自分らしい」一步を踏み出す～下諏訪町で叶った、「いいとこ取り」暮らし～』
講師：綿引 遥可氏（下諏訪町地域おこし協力隊）
- 13:50~14:10 **講師お二人によるトークセッション**
テーマ『移住者から見る信州の魅力』
- 14:10~14:25 **質疑応答**
- 14:25~14:45 **創業支援制度のご案内**
長野県産業労働部
株式会社日本政策金融公庫
- 14:45~ **ながの創業サポートオフィス個別相談会 ※希望者のみ**



WEB申し込みはこちら



<https://www.ginza-nagano.jp/event/21923.html>

※定員に達し次第締め切らせていただきます。 申込締切：11月17日（金）17:00

問い合わせ先

長野県創業・起業支援強化事業受託事業者（株）角川アスキー総合研究所 担当：重岡（しげおか）
TEL：0570-026-101 FAX：026-403-4855 Email：nagano-est@lab-kadokawa.com